特別ユーザー研修資料

(システム管理者編)



本研修のご参加者と目的

- ・社内でeSMのシステム管理者を担当される方、されている方
- ⇒本日の研修で、システム管理者の機能や主要操作を習得していただきたいと思います。

- ・eSM導入プロジェクトが進行中の方
- ⇒今後のeSMの設計検討やインポートデータの準備の際に、本研修で学んだ知識を 役立てていただきたいと思います。

目次

I. ガイダンス	p.3
i . eSM管理者としての心構え ii . eSM管理者で出来ること(全体像)	
Ⅱ. 管理者ログイン・ログアウト	p.6
Ⅲ. 部署・社員管理	p.11
Ⅳ. シートメンテナンス	p.22
V. 営業プロセスの設定	p.35
VI. インポートの流れと画面説明	p.43

I. ガイダンス

eSM管理者としての心構え



なるべく早く操作に慣れましょう

- ・ユーザー様がログインできなくなった場合等の緊急対応の役割もありますので、<u>なるべく早く</u> 操作に慣れてください。
 - (システム管理者以外の業務もあると思いますが、なるべく毎日触るように意識してください。)
- ・一方、eSMの管理者設定はできることが多い為、最初から全ての理解/習得は難しいのが実情です。 実際の操作を繰り返し、活用支援サイトと集合研修を活用しながら、徐々に習得していきましょう。



設定は変更を繰り返すものです

- ・導入当初の設定のままでずっとご利用を続けることは無く、<u>運用開始後の変更は必ず発生します</u>。
 - ※eSMはすぐに設定変更・修正が可能ですが、PKGシステムのため限界はございます。



設定操作は、お客様自身で行っていただきます

- 操作方法はレクチャーさせていただきますが、実際の操作はお客様にて実施いただきます。
- ・ユーザーからの問い合わせや、経営層/マネージャー陣からの変更要求が多々来ることも想定されます。 各部門に代表者を用意してもらったり、場合によっては上席も巻き込んで調整し、抱え込まないように してください。
- ・ご不明な点はサポートデスク及びアドバイザーが全面的にご支援/伴走します。

eSM管理者で出来ること(全体像)



レベル1 (今すぐ必要!)



レベル2 (習得必須)

レベル3

(便利機能の知識)

部署/社員管理

・部署/社員情報のメンテナンス (新規登録・追加・変更)

・システムからのアラート設定

アウトプットの設定

- ・ダッシュボードの設定

入力画面設定

- ・各シートの入力項目追加/変更等
- ・カレンダー画面の設定
- ・商品マスタの設定

データインポート

・各シートのデータインポート

セキュリティ関連設定

- ・ログイン認証方法/パスワード設定
- · 参照編集権限設定
- ・利用機能の制限(ロール)

画面表示のデフォルト設定

- · 検索画面/検索結果画面
- ・表示メニュー
- ・ダッシュボード
- ・リスト

その他

- ・ワークフローの設定
- ・外部システムとの連携
- ・ライセンスの管理

Ⅱ. 管理者ログイン・ログアウト

ログインするとき

ここでは、システムへのログイン・ログアウト方法を説明します。 管理者版のシステムをご利用になるには、管理者としてログインする必要があります。 eセールスマネージャーRemixのURLを入力し、ログイン画面を表示します。

<所属部署から選択する場合>

と セールスマネージャー Remix (LoUp)
ソフトブレーン株式会社
管理者 💙
管理者 💙
パスワード
□ ログイン状態を保存する
ログイン パスワードを忘れた方はこちら
バスラードでMM いとけばとうう

「所属部署 | 「ユーザ名 | のプルダウンで 「管理者」を選択します。

< 社員番号を直接入力する場合>



「ログイン画面設定」の設定により、所属部署・ユーザ名を 選択する代わりに「社員番号」を入力する画面にすることも できます。

「パスワード」を入力後、「ログイン」をクリックします。 ログインすると、管理者画面が表示されます。

ログインするとき~共通~

ユーザに管理者権限が付与されていると、P7の方法ではログインできなくなります。 その場合はP9の「ユーザに管理者権限が付与されているとき」を参照してください。

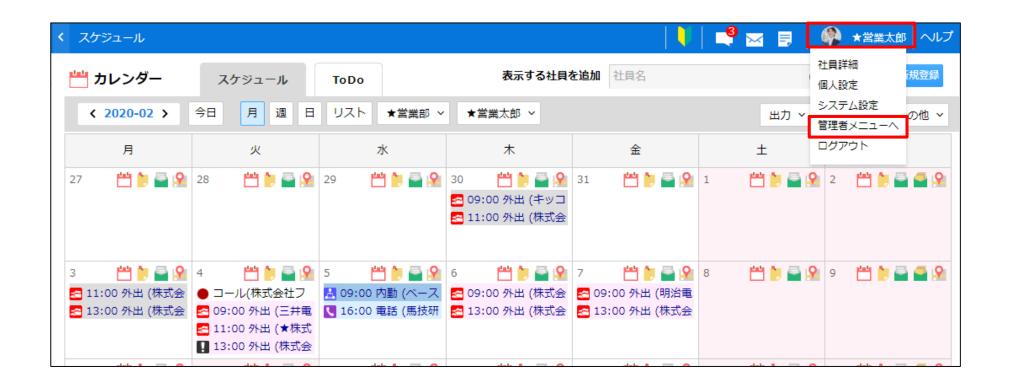
ただし、管理者としてログインできるのは1名のみです。ユーザに管理者権限が 付与されている場合でも、複数のユーザが管理者として同時にログインすることはできません。



ユーザに管理者権限が付与されているとき

はじめにユーザとしてログインし、画面右上のログインユーザ名をクリックし、プルダウンから 「管理者ログイン」を選択します。

管理者画面からユーザ画面に戻る場合は、画面右上のログインユーザ名をクリックし、プルダウンから 「ユーザに戻る」を選択します。確認メッセージで「OK」をクリックします。



ログアウトするとき

画面右上の[管理者]をクリックし、プルダウンから[ログアウト]を選択するとログイン画面に戻ります。



Ⅲ. 部署·社員管理

部署・社員管理

自社の設定 > 部署・社員のメンテナンス

会社の組織を構成する部署と社員を登録、管理します。



部署登録

自社の設定 > 部署・社員のメンテナンス

新規部署を登録します。

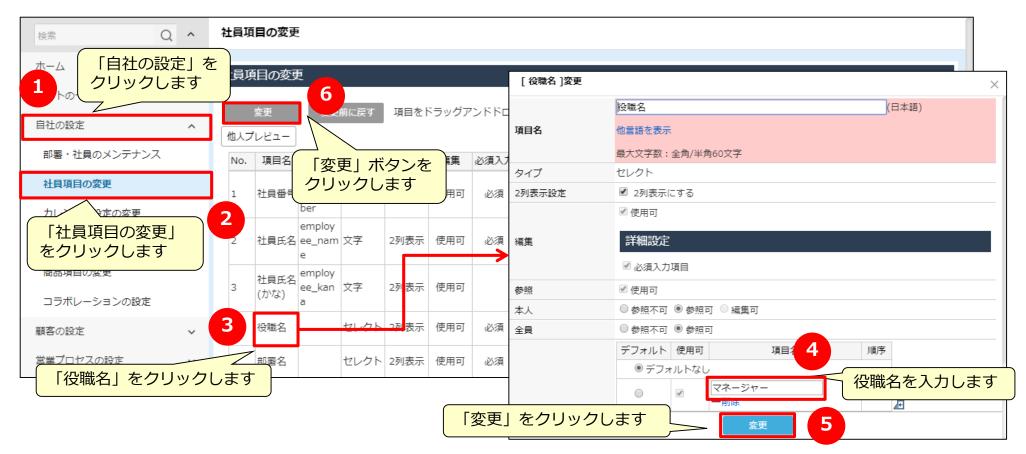


- 「部署番号」は、重複しない一意の英数文字である必要があります。 こちらは、部署インポート機能や社員インポート機能で部署情報、役職などの社員情報を一括更新する際に 部署を特定するために利用するためです。
- ・「使用/使用不可」で「使用不可」を選択すると、登録した部署は使用できません。 社員が所属している部署、または子部署がある部署を「使用不可」にすることはできません。

役職登録

自社の設定 社員項目の変更

各社員に割り当てる「役職」を登録します。



- ・変更した役職名は全てのシートに反映されます。例えば「主任」から「チーフ」に役職名を変更した場合、 元「主任」の社員の役職名が全て「チーフ」に変更されます。
- ・社員で使用されている役職は削除できません。 全てのシートで使用されていない状態に変更すると削除できるようになります。

社員登録①

自社の設定 > 部署・社員のメンテナンス

自社の社員を新規登録します。



- ・一度登録した社員情報は削除できません。 社員登録の前に重複登録になっていないか、必ずツリー表示または社員検索で確認してください。
 - ・社員が退職し、ログインユーザとして使用したくない社員情報が発生した場合には、所属部署を「退職社員」に
- 設定してください。部署を「退職社員」に移動した際、社員情報に付与されていたライセンスは自動で外れ、 その分のライセンスを他の社員に付与することができます。

社員登録②

自社の設定 > 部署・社員のメンテナンス

自社の社員を新規登録します。



・「ライセンス」「ロール」を付与しないと、登録する社員がログインすることや、ログイン後に 各種機能を利用することが出来ません。 詳細はP17をご確認いただきますよう、お願いいたします。

社員登録時のライセンス設定パターン

社員登録く社員新規登録画面くライセンス/ロール設定くライセンス画面にて、 ユーザーライセンスごとに、下記○がついているライセンスに□をつけてご登録いただきたく存じます。

		スタンダード ライセンス	ナレッジ シェア ライセンス	スケジュール シェア ライセンス	モバイル ライセンス	拡張シート ライセンス	グループ ウェア ライセンス	レポート ライセンス	案件管理 ライセンス
ユーザー ライセンス	スタンダード	0			0	0	0	0	0
	ナレッジ シェア		0		0	0	0	0	
	スケジュール シェア			0	0	0			

▼表の数字は以下のバリューオフライセンスに対応する機能です。

ライセンス別利用可能機能

①モバイルライセンス ③グループウェアライセンス ⑤案件管理ライセンス

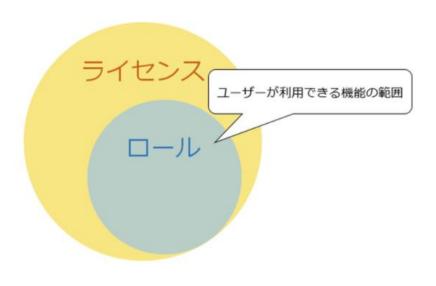
②拡張シートライセンス ④レポートライセンス

	スケジュールシェア	ナレッジシェア	スタンダード
パソコン利用	0	0	0
携帯・スマホ利用	1	1	1
顧客管理	0	0	0
名刺管理	0	0	0
データインポート・エクスポート	0	0	0
メッセージ	Ο	0	0
国際化	0	0	0
LDAP連携・社員管理	0	0	0
タイムライン	0	0	0
ダッシュボード	0	0	0
Excel連携	0	0	0
スケジュール・TODO管理	0	3	3
施設予約	0	3	3
掲示板	0	3	3
書類棚	0	3	3
出退勤	0	3	3
拡張シート	2	2	2
ルールエンジン		0	0
日報週報		0	0
月間行動予実		0	\circ
キャンペーン・セミナー出欠席管理		0	0
データソース		0	0
グラフ・レポート		4	4
案件管理		参照のみ	(5)
活動報告		参照のみ	0
活動報告登録催促・登録チェック			0
見積もり			0
メール一斉配信			0

(補足) ライセンス・ロールの関係

各種ライセンス、ロールは以下のような関係にあります(図1)。

<図1> ライセンス・ロールの関係



<図2> ロールの付与イメージ



- 「ライセンス」では、ご契約いただいたライセンスを各社員へ付与します。ライセンスを付与することで、 対象の機能の利用権限を付与できます。
- ・「ロール」では、社員/所属部署/役職など任意の権限を付与できます。「ライセンス」でチェックした 権限の一部を制限するために使います。例えば、削除やエクスポートの操作に制限をかける場合などに利用 できます(図2)。
- 社員は「ライセンス」と「ロール」の両方でチェックされた権限のみが使用できます。

停止されたアカウントを再開する時①

停止されたアカウントを再開する際の手順をご案内します。

※連続してパスワードを間違え、規定回数以上ログインに失敗すると、一時的にアカウントが停止されて ログインができなくなります。

停止されたアカウントは、指定した時間が経過すると自動的に再開されますが、管理者が手動でアカウントを 再開することもできます。



社員登録③

登録した社員が、画面上に表示されます。



停止されたアカウントを再開する時②

停止されたアカウントを再開する際の手順をご案内します。



- ※「アカウント再開」が表示されていない場合は、既にアカウント停止が解除されております。
- ※部署や社員が多い場合は、P19~の手順の他、「社員検索」より検索を行って社員詳細を開いた上で、 アカウント再開の操作を行うことも可能です。

社員メンテナンス上の注意事項

社員情報をメンテナンスする際の注意点についてご案内します。

No.	注意事項
1	<一括メンテナンスをする場合> 別紙、インポートマニュアルの「社員インポート」をご参照ください。 ライセンスの付け替えも一括で可能です。
2	〈新しい社員を追加する場合〉 既存の社員のライセンスを外して付け替えるか、新しいライセンスの購入が必要となります。 ※インポートで、退職社員のライセンスを付け替える際は、ライセンスを外すインポートと、 ライセンス登録インポートを2回に分ける必要がございます。
3	〈既存社員の変更〉 登録済の既存社員の社員氏名を、退職社員に入れずに文言変更しますと、過去の履歴情報の 氏名も全て、文言変更した氏名に置き換わります。 社員名変更でなく、新しく社員を登録していただくよう、お願いいたします。

Ⅳ. シートメンテナンス

eセールスマネージャーの基本データ構造

顧客

顧客の基本情報 (住所、電話番号等) 管理するシートです。

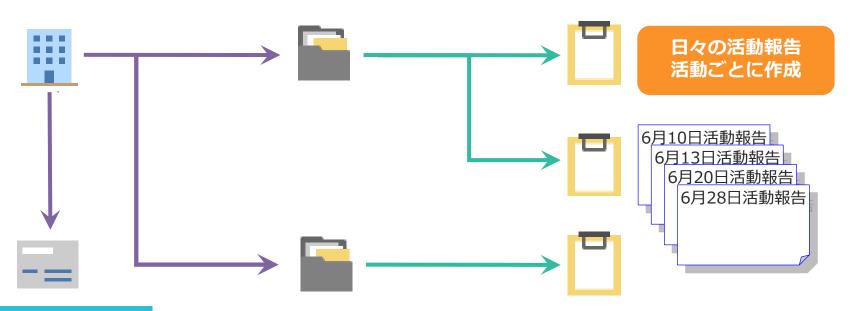
案件

案件の状態(目標、進捗等)を 管理するシートです。

顧客情報傘下に作成されます。

活動

日々の活動報告を入力するシートです。 活動の履歴を管理するシートになります。 案件情報傘下に作成されます。

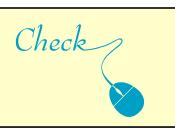


名刺

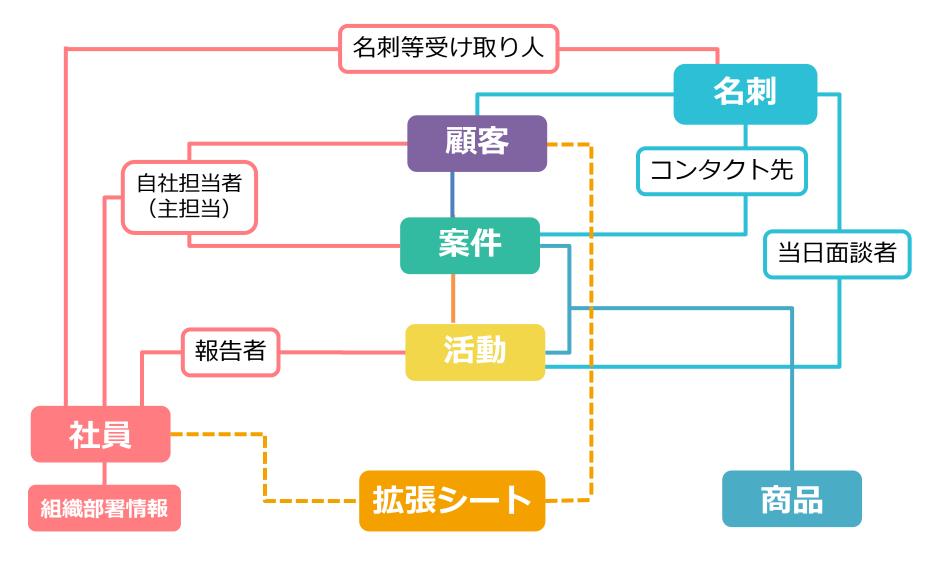
顧客の名刺情報を管理する シートです。

顧客情報傘下に作成されます。

- ■各シートは紐付いて作成されます。
- ■データはツリー構造になっております。
- ■「顧客」無しでは「案件」は作成できません。
- ■同様に「案件」無しでは「活動」は作成できません。



各シート間のデータ関連図

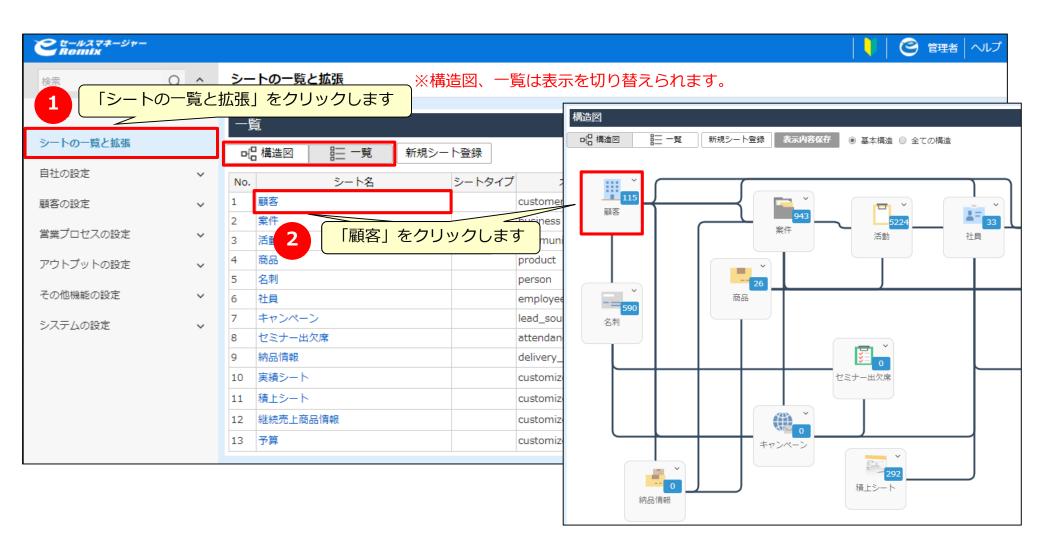


- ※1拡張シートは、設定内容により顧客や案件等、様々なシートに関連付きます。(点線は関連付け例です)
- ※2拡張シートは、部署との紐付けはできません。

項目の追加①

シートの一覧と拡張

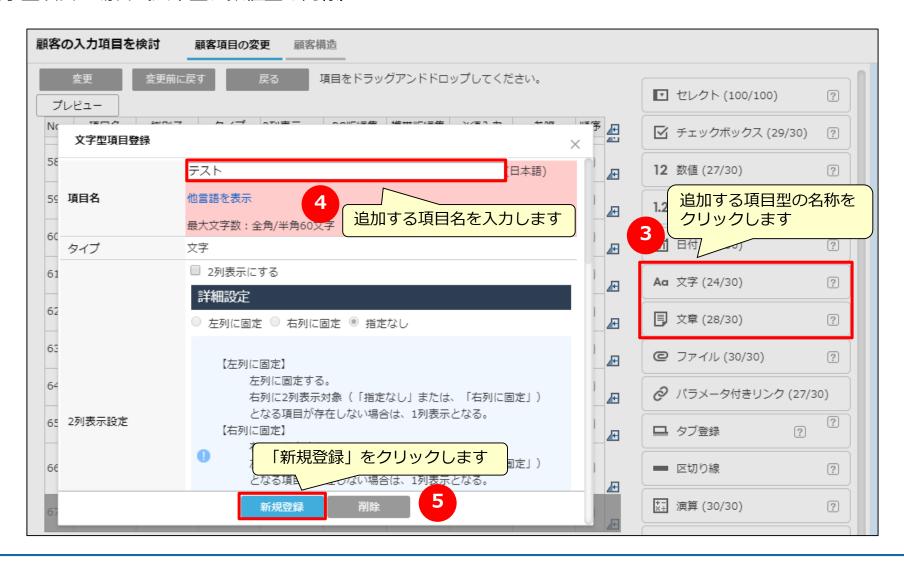
項目を追加して、表示する位置に順序を変更します。 どのシートでも、基本的に共通する操作です。 ※画面は顧客の場合



項目の追加②

新規項目を追加します。

文字型項目の場合(文章型、数値型も同様)



項目の追加③

新規項目を追加します。

※新規追加した項目は、項目一覧の一番下に追加されます。 表示する位置を変更する場合の詳細は、P28をご確認いただきますよう、お願いいたします。



項目順序(表示位置)の変更

シートの一覧と拡張

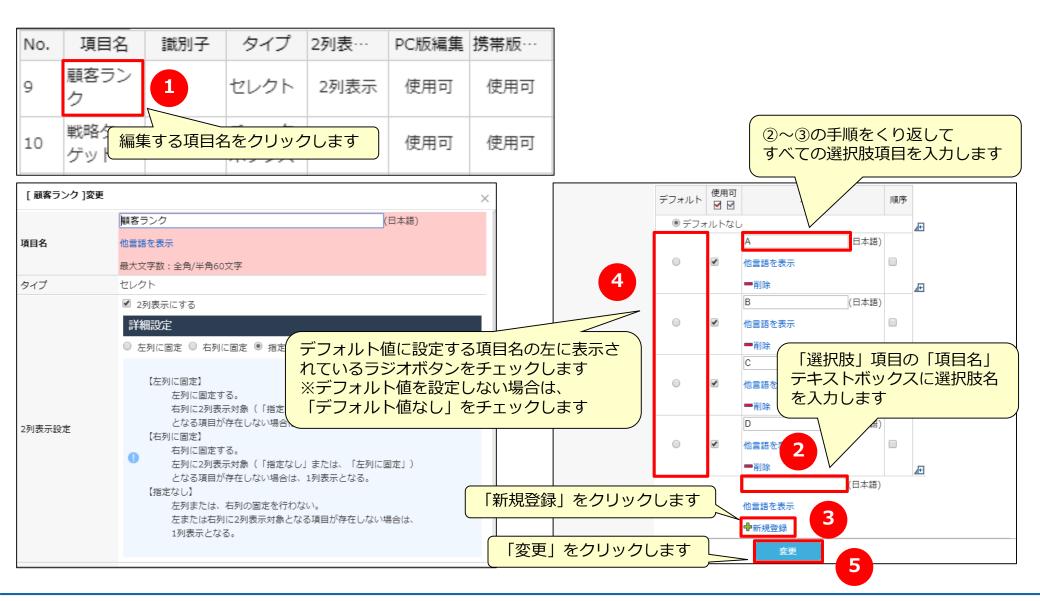
項目の順序(表示位置)を変更する方法をご案内します。



項目の編集① 選択肢の追加設定

セレクト型、チェックボックス型の項目の選択肢を設定します。

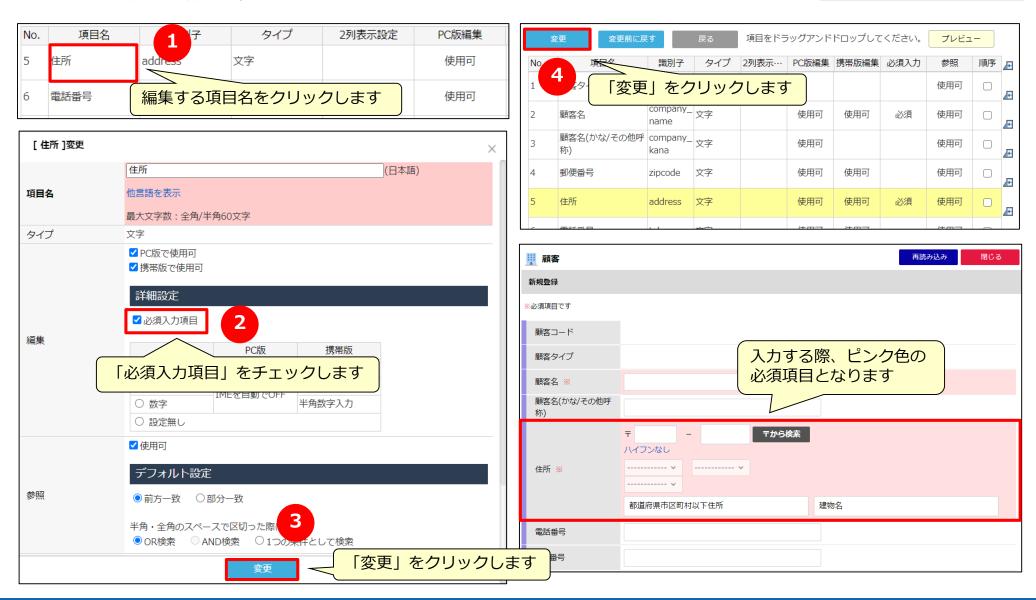
シートの一覧と拡張



項目の編集② 必須入力の設定

項目の必須入力設定を行います。

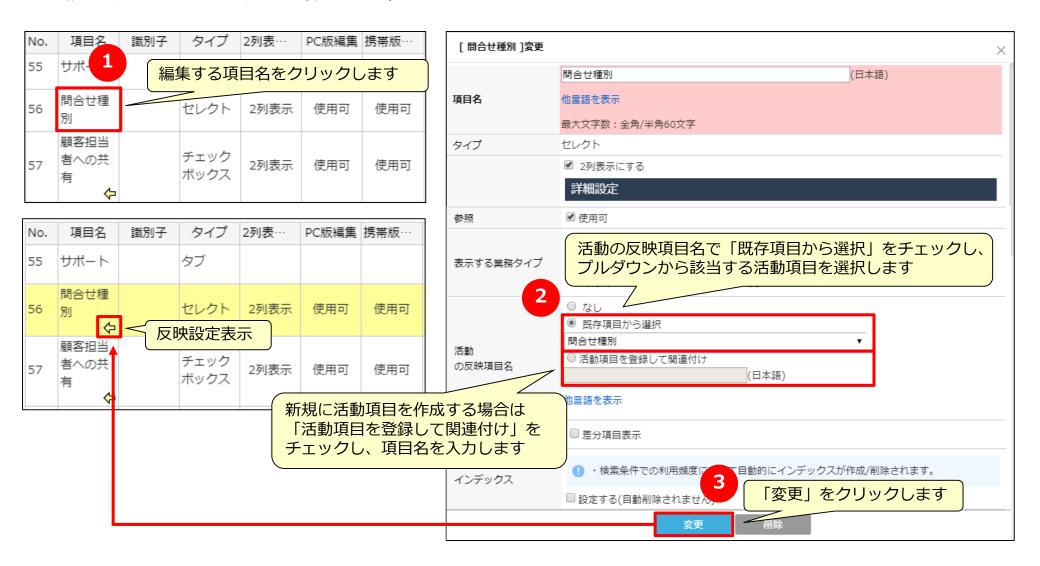
シートの一覧と拡張



項目の編集③ 反映設定

シートの一覧と拡張

活動登録での入力内容を、顧客/案件の項目に反映するための設定です。 (同じ項目タイプのみ設定が可能です。)



項目の編集4 営業プロセスへの設定

シートの一覧と拡張

活動項目の新規登録もしくは変更を行う際、その項目を表示する営業プロセスを項目登録・変更時に設定できます。

※ただし、「タブ登録」で設定したタブへは、営業プロセスの設定はできません。



各シート追加項目タイプ一覧①

各項目タイプと、登録できるシートは次のとおりです。

項目タイプ	詳細説明
セレクト	複数の選択肢から1つだけ選択する場合
チェックボックス	複数の選択肢から1つ以上を選択する場合
数值	数字(整数)のみのデータ入力する場合 (自動で三桁区切り表示)
小数	数字(小数値)のデータを入力する場合(小数点以下は1~14桁で設定可能)
日付	日付を登録する場合 (項目横のアイコンをクリックすると小型スケジュールが表示され、簡単入力可能。 文字入力では「yyyy-mm-dd」or「yyyy/mm/dd」形式で入力。)
文字	文字を入力する場合(500文字以内 ※DBの種類に依存)
文章	文章を入力する場合(2000文字以内 ※DBの種類に依存)
ファイル	電子ファイルを添付する場合
パラメータ付リンク	Webページへのリンクを張る場合 (URLのパラメータ部分にeセールスマネージャー項目のテーブル名を入力して活用する場合など)
タブ	各シートにタブを設定し、一度に表示される項目を制御する場合
区切り線	各シートの項目を見やすくし、情報を整理するために線で区切って表示する場合
演算型項目	演算式を入力する場合(数値型、少数型、四則計算のみ)(同一シート、同一項目同士のみ)
紐付型項目	シートに、他のシートとデータを相互に関連付ける場合

各シート追加項目タイプ一覧②

各シートで設定可能な、項目タイプ一覧です。 シートにより、作成できない項目タイプ(表で-部分)がありますので、ご注意ください。

項目タイプ	顧客	案件	名刺	商品	社員	活動	拡張
セレクト	0	0	0	0	0	0	0
チェック ボックス	0	0	0	-	-	0	0
数値	0	0	0	0	0	0	0
小数	0	0	0	0	-	0	0
日付	0	0	0	0	0	0	0
文字	0	0	0	0	0	0	0
文章	0	0	0	0	0	0	0
ファイル	0	0	0	0	0	0	0
パラメータ付 リンク	0	0	0	ı	1	0	0
タブ	0	0	0	1	0	0	0
区切り線	0	0	0	-	0	0	0
演算型項目	0	0	0	0	0	0	0
紐付型項目	0	0	0	0	0	0	0

V. 営業プロセス設定

各種シートタイプ

案件タイプ、業務タイプについての説明です。

<各タイプの関連図>

案件

案件タイプ

【案件タイプとは】

- ①案件の1項目。
- **②業務タイプの選択肢を制御する。 (案件タイプ:業務タイプ=1:1で設定)**
- ③案件登録の際の登録項目を制御する。

(②の補足)

例えば、案件タイプ「新規営業」「既存営業」、業務タイプ「新規営業」 「既存営業」があるとすると、以下の様な設定となります。

- ◆案件タイプ「新規営業」で案件登録 → 活動登録の際に業務タイプ 「新規営業」の活動項目が表示。
- ◆案件タイプ「既存営業」で案件登録 → 活動登録の際に業務タイプ 「既存営業」の活動項目が表示。

業務タイプ

活動

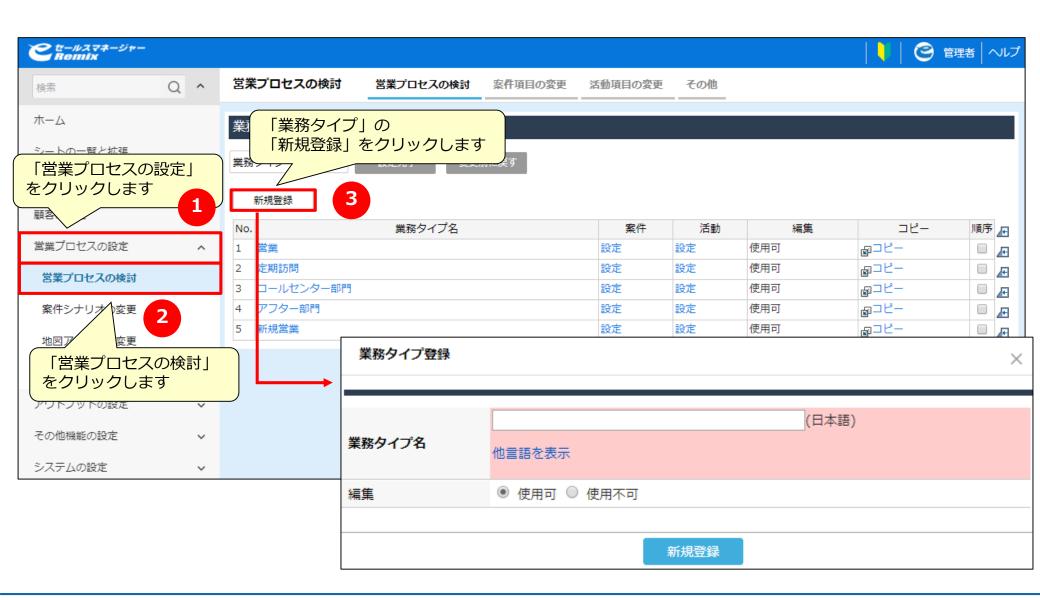
【業務タイプとは】

- ①活動の1項目。
- ②活動登録の際の登録項目を制御する。

営業プロセスの設定

営業プロセスの設定 > 営業プロセスの検討

案件、活動の全般的な表示項目や表示条件を設定します。

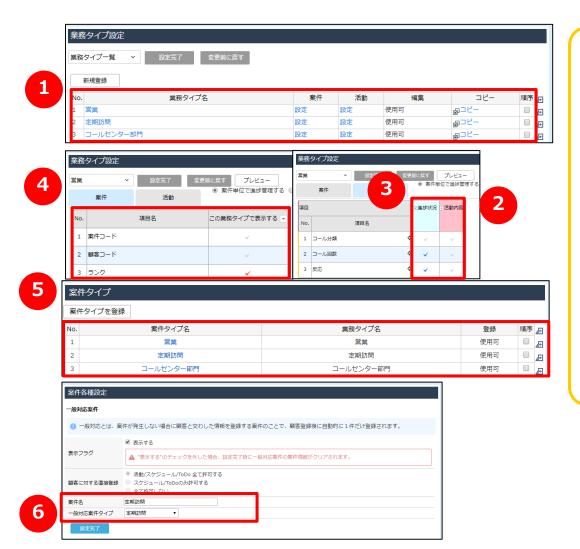


【補足説明】営業プロセスの設定とは

営業プロセスの設定 > 営業プロセスの検討

eセールスマネージャーの設定において一番重要度が高いのが、 この営業プロセスの設定になります。

ここでは、活動の活動内容や進捗状況のほかに、活動や進捗に応じて表示される項目の決定などを行います。



【営業プロセスの設定で設定できる内容】

- ①業務タイプの作成 業務タイプ: eSMを利用する各社員が担当して いる各業務を表す
- ②活動内容、進捗状況の設定
- ③業務タイプごとの各種項目の使用・不使用、 項目が表示される条件(活動内容・進捗状況) の設定
- ④案件タイプごとの表示項目の設定
- ⑤案件タイプの作成・変更と業務タイプとの紐付け
- ⑥一般対応案件の業務タイプの設定

進捗状況・活動内容の設定①

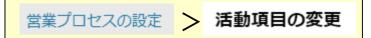
活動で登録する「進捗状況」を設定します。





進捗状況・活動内容の設定②

活動で登録する「活動内容」を設定します。





業務タイプの設定①

営業プロセスの設定 > 業務タイプ設定

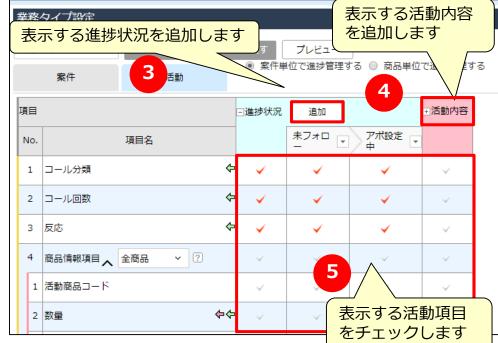
業務タイプを設定します。

業務タイプとは、活動のフォームのタイプを指します。

(例) 業務タイプ:新規営業、既存営業、営業事務 など



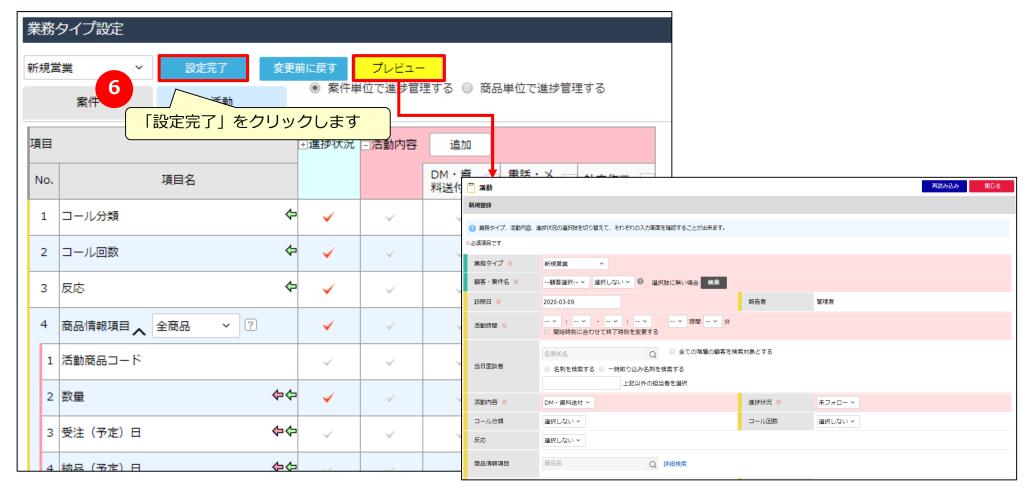




業務タイプの設定②

業務タイプを設定します。

営業プロセスの設定 > 業務タイプ設定



注意:「プレビュー」しただけでは内容は反映されません。

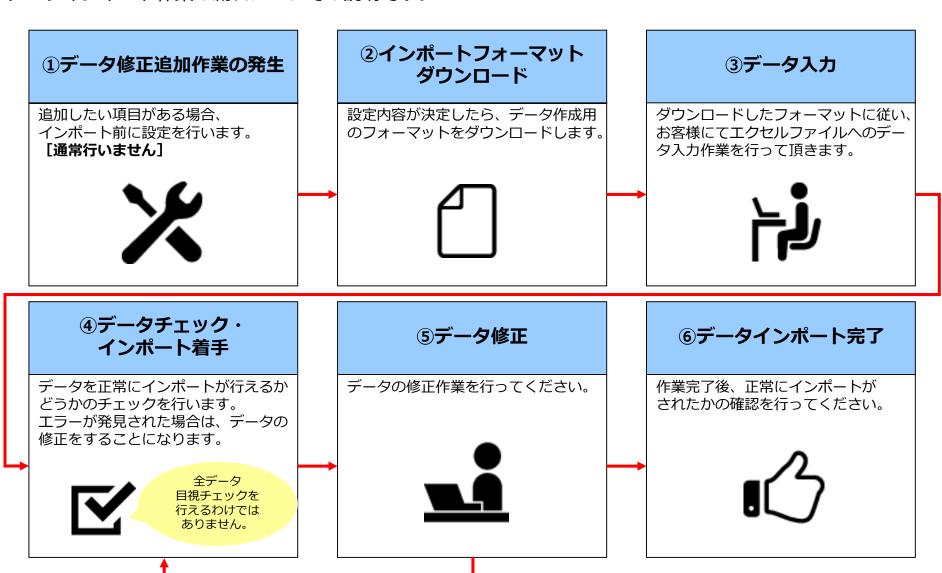
最後に「設定完了」を押下することで設定内容が確定されます。

※「プレビュー」から活動登録画面のイメージが表示され、実際の動きを見ながら設定を進めることができます。

VI. インポートの流れと画面説明

データインポートの流れ

データインポート作業の流れについての説明です。



インポート画面の表示方法

インポートは、管理者もしくはインポート権限を持ったユーザで可能です。

※権限設定方法は、「利用機能の制限」より行います。

(管理者マニュアルー基本設定編-「利用機能権限設定」参照。操作が不明な場合お問合わせください。)



インポートデータを成形する

基本的な操作法

A. 1行目にeSMに設定されている項目名が出てくるため、2行目以降に項目名に沿ってデータを入力する。

1	顧客コード 顧客名(※必須項目です)	顧客名(かな)	顧客ランク	顧客区分	業種	顧客担当者 ■	メールアドレス	自社担当者 主持	旦当者 代表者名 ■
2	1 黒鳥ジャパン株式会社	こくちょうじゃぱん	Sランク	法人	サービス	小池信也様	sample31@mail.com	1	1 田口智弘
3	1 株式会社ワンワークス	わんわーくす	Bランク	法人	製造	望月周平様	sample32@mail.com	6	6 河合聡
4	1 キリンツーリスト株式会社	きりんつーりすと	休眠	法人	サービス	黒田良二様	sample33@mail.com	7	7 秋山雄太
5	1 株式会社寅ツアーズ	とらつあーず	Cランク	法人	物流・倉庫	田辺真由美様	sample34@mail.com	6	6 林浩太
6	1 安西早苗	あんざいさなえ	Cランク	個人			sample35@mail.com	5	5

補足事項

インポートデータを作成する際は、下記2点に注意してください。※詳細は次ページ以降を参照

- ①マッチングキーとなる項目を必ず入力してください。
- ②項目タイプごとの入力規則に沿ってデータを入力してください。

注意点①:マッチングキーを入力する

マッチングキーとは?

登録するデータが「新規データ」なのか、「既存データ」なのかを判別する項目を指します。

どんな特徴があるの?



- 1. マッチングキーとして利用できる項目は、項目タイプが文字型の項目のみです。
- 2. マッチングキーには、必ずデータが一意になる(重複しない)項目を利用してください。
- 3. マッチングキーとして使用できる項目が無い場合は、eSMの内部コードを利用することができます。

顧客インポートデータ

顧客コード (マッチングキー)	顧客名
10001	AAA株式会社
10004	BBB株式会社
10005	CCC株式会社

マッチングキーを確認

顧客コード (マッチングキー)	顧客名
10001	AAA株式会社

eSMに登録されている顧客データ

マッチング結果

顧客コード(マッチングキー)	顧客名	マッチング結果
10001	AAA株式会社	既存データ
10004	BBB株式会社	新規データ
10005	CCC株式会社	新規データ

内部コードとは?

内部コードとは?

eSMへ新規データを登録した際に、自動で採番されるコードです。

どんな特徴があるの?



- 1. 各シートに必ず「内部コード」が存在します。
- 2. データの新規登録時、内部コードをマッチングキーとして利用したい場合は、必ず「1」を入力してください。

インポートデータ

顧客コード	顧客名	顧客ランク
1	AAA株式会社	А
1	BBB株式会社	В
1	CCC株式会社	С

eSMに登録されているデータ

顧客コード	顧客名	顧客ランク
10001	AAA株式会社	Α
10002	BBB株式会社	В
10003	CCC株式会社	С

マッチング結果

新規データとして登録され ると、内部コードは自動採 番されます。

顧客コード (マッチングキー)	顧客名	マッチング結果
10004	AAA株式会社	新規データ
10005	BBB株式会社	新規データ
10006	CCC株式会社	新規データ

内部コードは10001番か ら自動採番されるため、 「1」と入力してマッチン グさせると「新規データ」 とみなされます。

注意点②:項目タイプごとの入力規則に沿ってデータを入力する

基本的な操作法



下記の入力規則に沿って、データを入力してください。

項目タイプごとの入力規則

タイプ	入力形式	入力例
郵便番号	ハイフンあり…(7 桁以内)-(7 桁以内) ハイフンなし…15 桁以内	104-0028
電話/FAX番号	20文字以内、かつ半角数字1文字以上 半角数字のほか、「(」「)」「+」「-」が使用可能	03-1313-1313
内線番号	半角英数5文字	03-1234-5678
E-mail	xxx@xxx	test1111@mail.co.jp
ID	半角英数9文字	abc123
PW	半角英数32文字	testpassword1234
URL	URL形式(http://aaaa.bb.cc/)	http://www.softbrain.co.jp/
フラグ	「空欄」or「選択肢」	上場企業
自社担当部署	「部署番号」を入力 複数入力の場合は「/」で区切って入力	10002/10003
主担当部署	「自社担当部署」より1部署を選択	10002
自社担当者	「社員番号」を入力 複数入力の場合は「/」で区切って入力	00101/00202
主担当者	「自社担当者」より1名を選択	00101

注意点②:項目タイプごとの入力規則に沿ってデータを入力する

基本的な操作法



下記の入力規則に沿って、データを入力してください。

項目タイプごとの入力規則

タイプ	入力形式	入力例
文字	全半角500文字以内	○○組合
文章	全半角2000文字以内	飛び込みで初回訪問。お困りごとなど 聞いてみた。
	 数値範囲はマイナスの記号を含めて15桁まで 	12345
小数	数値範囲はマイナスの記号を含めて15桁まで 小数点以下の桁数は、項目ごとに設定した桁数まで	123.45
日付	YYYY-MM-DD または YYYY/MM/DD	2021-02-15または2021/02/15
セレクト	設定した選択肢より完全一致で入力	А
チェックボックス	選択した選択肢より完全一致で入力 複数入力の場合は「/」で区切って入力	A/B/C
ファイル		
パラメータ付きリンク	インポート対象外	
区切り線		

マッチングキー指定の際の注意点

マッチングキーを一意のコード等でなく、顧客名、案件名、名刺氏名に指定する場合、 下記の点に注意が必要です。

顧客名の場合

eセールスマネージャー内の文言	CSVファイルのマッチングキー	新規登録	上書き
SOFTBRAIN	SOFTBRAIN	×	\bigcirc
	SOFTBRAIN	×	\bigcirc
	Softbarin	\bigcirc	×
	softbrain	\bigcirc	×
	SOFT BRAIN	0	×
	SOFT BRAIN	\bigcirc	×

<区別する文字>

・アルファベットの大文字と小文字、全角・半角スペース

<区別しない文字>

・全角・半角英数字、全角・半角力ナ

新規データと重複データの処理について

新規登録と既存データの上書きデータは分けて作成/インポートいただくことを推奨しております。 新規データと既存データが混在している場合、下記のような挙動になる場合がございます。 意図しない結果になる可能性がございますので、ご注意ください。

3 データを登録する際の処理を設定する

eヤールスマネージャーRemix Cloudに登録されていないデータは

● 新規登録する ○ 新規登録しない

eセールスマネージャーRemix Cloudに登録済みのデータは

○ 上書きする ● 上書きしない

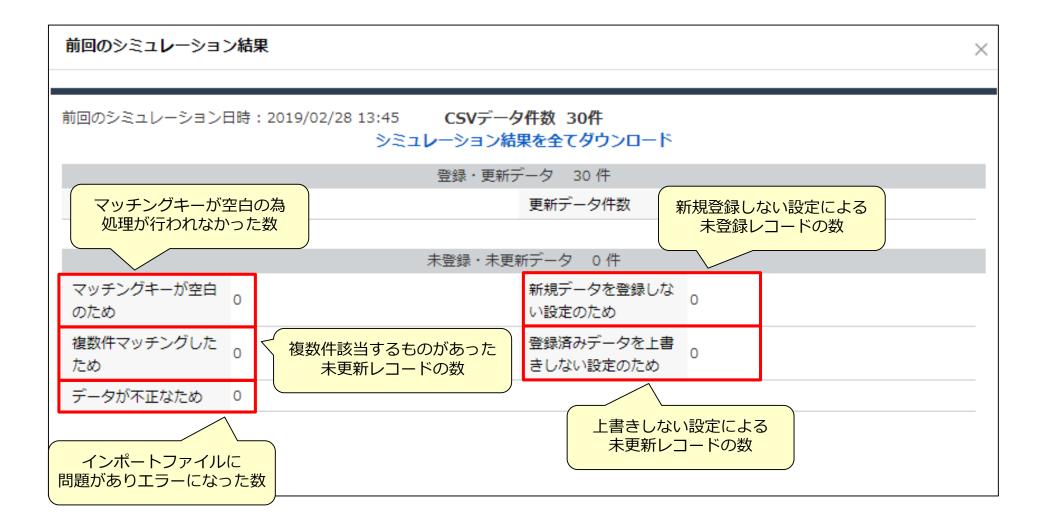
処理データ	選択肢	インポート時の結果
新規データ	新規登録する	既存データが意図せず、変更になっていた 場合、新規データとして登録されます。
重複データ	上書きする	新規データのマッチングキー設定ミス等でも、 マッチングした場合、上書きされます。

【新規登録と上書き登録の両方をする場合の注意点】

新規データでも同一マッチングキーでインポートすると最初の一行のみ新規登録され そのあとのデータは上書きになるので、100行データを入力しても登録は1件のみになります。 エラー特定、データ間違い登録を防ぐために、なるべく新規と上書きデータは分けて作業してください。

インポート結果画面

データのインポート処理完了後、結果が表示されます。 登録もしくが更新されたレコード数が以下にて表示されます。



SOFTBRAIN Co.,Ltd.